

部 会	県南地区	県中地区	いわき地区	相双地区	県北地区	会津地区
理 科	松田 友吉(福 女)	松田 友吉(福 女)	永井 周造(原 町)	鈴木 茂(磐 女)	永井 周造(原原町)	原田 彰(会 津)
	小荒井 要(安 女)	小荒井 要(安 女)	鈴木 茂(磐 女)	永井 周造(原 町)	入道 正(保 原)	小荒井 要(安 女)
保 健 体 育	渡部 誠一(保体課)	渡部 誠一(保体課)	渡部 誠一(保体課)	渡部 誠一(保体課)	渡部 誠一(保体課)	渡部 誠一(保体課)
	塙 武(白 河)	塙 武(白 河)	占内 俊直(原 町)	占内 俊直(原 町)		
芸 術(音 楽)		皆川 郁夫(高教課)				
芸 術(美 術 工 芸)		鈴木 琢磨(")				
芸 術(書 道)		網代 春朋(福 女)				
外 国 語	早川 俊一(高教課)	早川 俊一(高教課)	田崎 宗寿(原 町)	早川 俊一(高教課)	早川 俊一(高教課)	早川 俊一(高教課)
	佐藤 忠知(安 積)	佐藤 忠知(安 積)	宇田 恒雄(湯 本)	泉田 輝良(原 町)	菊田 博信(福西女)	須佐 善信(会 津)
家 庭		菅野 栄子(高教課)	菅野 栄子(高教課)		菅野 栄子(高教課)	菅野 栄子(高教課)
		杉浦 綾子(郡 女)	舟生 浦子(磐 農)		海野 清瀬(福西女)	小沢 富美(会 農)
農 業		星 勇弥(高教課)	星 勇弥(高教課)		星 勇弥(高教課)	星 勇弥(高教課)
		園部 正一(福 農)	古川 忠庸(相 農)		園部 正一(福 農)	坂内健次郎(会 農)
工 業		小松原 格(高教課)	小松原 格(高教課)		小松原 格(高教課)	小松原 格(高教課)
		土田 直枝(郡 工)	古川 文雄(平 工)		古川 文雄(平 工)	土田 直枝(郡 工)
		古川 文雄(平 工)	佐原 四郎(福 工)		佐原 四郎(福 工)	古川 文雄(平 工)
商 業		森 修一(高教課)	森 修一(高教課)		森 修一(高教課)	森 修一(高教課)
		佐藤 兵衛(郡 商)	吉田 忠(平 商)		佐藤 兵衛(郡 商)	桜井 正一(喜 商)
水 産			富永 三郎(小名浜水)			
			小林 和夫(")			

(6) 日程、内容

	9.30	10.00	10.30	12.00	13.00	14.30	14.40	16.00
第 1 日	受 付	開 講 式	全 体 会	昼 食	部 会 (分科会)	休 息	部 会 (分科会)	前段に同じ
			趣旨、総則等の説明および質疑応答					
第 2 日	部 会 (分 科 会)		閉 講					
	各教科説明補足および質疑応答							

2. 昭和47年度高等学校教育課程編成研究会 議

(1) 目 的

高等学校における教育課程の編成ならびにその実施に伴って配慮すべき諸問題について研究調査を行ない、高等学校教育の適正化を推進することを目的とする。

(2) 任 務

研究会議の行なう任務は、次のとおりである。

- ① 高等学校教育課程編成上の諸問題の研究
- ② 高等学校教育課程実施上の諸問題の研究
- ③ 高等学校教育課程に関する諸調査ならびに資料の収集
- ④ 高等学校教育課程に関するその他の事項の検討

(3) 研究事項

本年度におけるおもなる研究事項は、次のとおりである。

- ① 地域や学校の実態および生徒の能力、適正、進路等に即応した定時制、通信制の教育課程を編成するにはどうすればよいか。

② 必修クラブ活動の内容としては、どのようなものが教育的であり、その活動の目標を達成するためには、どのように運営し指導すればよいか。

③ 能力、適性、進路等の異なる多様化した生徒の能力等を開発し伸長するためには、教育評価はどのようにあるべきか。

(4) 委 員

委員は、県立高等学校の校長、教諭の中から委嘱した。本年度における三部会の委員は次のとおりである。

定通部会

氏 名	職 名	勤 務 校	教科等
藤井 勇	校 長	県立福島中央高等学校	音 楽
粕壁隆一郎	主 事	県立福島農蚕高等学校	農 業
中妻 昇	"	県立福島中央高等学校	英 語
畑 良耕	"	県立安積高等学校(御館)	社 会
渡辺 一朗	副校長	県立郡山工業高等学校	"
根本 金二	主 事	県立安積第二高等学校	数 学
坂本 繁	"	県立平工業高等学校	保 体